

アクセスログ 解析オプション

利用マニュアル

Ver. 1.0

最終更新日 : 2013/7/1

目次

1 本アクセス解析ツールについて	4 アクセス解析
1.1 ツールについて	4.1 サマリー
1.2 ログ取得方法	4.2 アクセス数
1.3 アクセスの定義	4.2.1 日別アクセス
2 用語集	4.2.2 週別アクセス
3 解析開始方法	4.2.3 月別アクセス
3.1 ログイン	4.2.4 年別アクセス
3.2 解析対象ドメインの登録	4.2.5 曜日別アクセス
3.3 スクリプトの設置	4.3 サイト流入解析
3.3.1 通常のページへの設置(通常)	4.3.1 検索キーワード
3.3.2 URL が切り替わらないページへの設置 (ページ識別子)	4.3.2 キーワードグループ
3.3.3 ECサイトなどで金額を計測したい場合の 設置(獲得金額)	4.3.3 アクセス元サイト
3.3.4 一つのサイトを複数のアカウントで解析し たい場合の設置(複数のアカウントを設置)	4.3.4 アクセス元 URL
3.3.5 JQuery を使用している場合の設置 (JQueryとの競合)	4.4 ページ解析
	4.4.1 ページ別アクセス数
	4.4.2 流入ページ
	4.4.3 退出ページ
	4.4.4 退出リンク
	4.4.5 ナビゲーション解析
	4.4.6 ページ解析一覧
	4.4.7 解析ページ登録
	4.5 経路解析
	4.6 訪問者解析
	4.6.1 ホスト名
	4.6.2 プロバイダ
	4.6.3 都道府県
	4.6.4 OS
	4.6.5 ブラウザ
	4.6.6 モニタ設定

5 成果獲得解析	10.2 お問い合わせ
5.1 キーワード	10.3 解析設定
5.2 アクセス元一覧	10.3.1 ページ情報
5.3 成果ページ登録	10.3.2 スクリプト設置
6 広告成果解析	10.3.3 アクセス確認
6.1 直接効果	10.3.4 自動埋め込み
6.2 間接効果	10.4 ツール
6.3 広告の編集	10.4.1 マニュアル
6.3.1 広告グループの登録	10.4.2 サイトマップ XML
6.3.2 広告の登録	
6.3.3 広告の一括登録	
7 SEO 解析	11 不具合かと思ったら
7.1 追跡調査	11.1 スクリプトは正しく設置されていますか？
7.2 TOP10 の状況	11.2 基本情報へのドメイン登録は済んでいますか？
8 訪問者解析	11.3 成果は正しく設定されていますか？
9 レポート出力	11.4 広告のリンク先設定を広告媒体に変更済みですか？
9.1 基本レポート	
9.2 課題レポート	12 利用シーン紹介
9.3 施策レポート	12.1 メルマガの効果測定をしたい
9.4 広告レポート	12.2 チラシの効果測定をしたい
9.5 成果レポート	12.3 広告の間接効果を測定したい
10 設定・ヘルプ	12.4 問い合わせのお客様との商談をスムーズに進めたい
10.1 アカウント設定	12.5 コンバージョンを測定したい
10.1.1 アカウント情報	12.6 毎日のアクセス状況をメールで受け取りたい
10.1.2 基本情報	12.7 データを加工してレポートを作りたい
10.1.3 除外	12.8 複数ドメインを一つのアカウントで解析したい
10.1.4 利用者設定	12.9 自社からのアクセスを解析から除きたい
	12.10 WEBサイトの特定のリンク(バナー)がどれくらいクリックされているか知りたい

1 本アクセス解析ツールについて

1.1 ツールについて

本アクセス解析ツールは WEB サイトへの訪問者の数や行動を解析し、WEB サイト自体の改善やプロモーションの方法について役立てるためのツールです。

御社の WEB サイトの能力を最大限に発揮させるためのツールとしてご利用下さい。

1.2 ログ取得方法

本アクセス解析ツールは WEB ビーコン型と呼ばれるログ収集方法を採用しています。

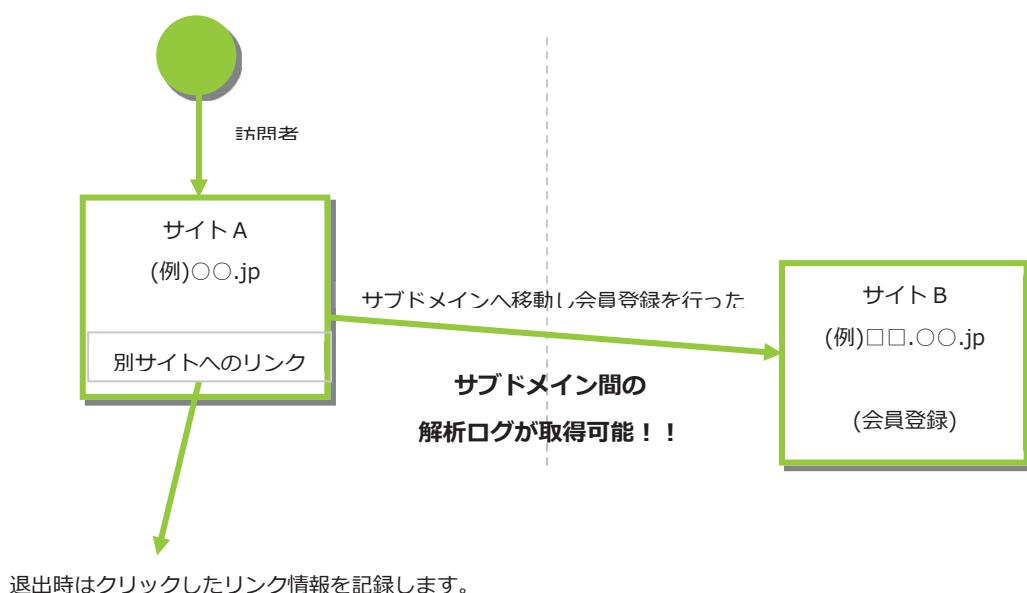
スクリプトをページに設置すると、ブラウザにアクセスしたユーザーに対して Cookie を発行しユーザーのアクセス状況をサーバーに記録して解析を行います。

Google や Yahoo と同様に、サイト別に訪問状況を記録します。

これらの方では同一ドメインのみの解析となります、その後にサイト間（サブドメイン等や別ドメイン）の結合処理を行い、成果獲得状況をより確実に取得できます。

またスクリプトをページに設置すると、サイト退出時にクリックされたリンクを自動でサーバーへ送信します。

※ JQuery 等を利用している場合、サイト退出時のリンク機能と JQuery が競合して正しくページ動作しない場合がありますので、スクリプト設置マニュアルを参考にご対応下さい。



1.3 アクセスの定義

リピーターとして 365 日以内の cookie を有効とします。

同一アクセスとして 30 分以内のページ移動の cookie を有効とします。

ブラウザ、もしくはタブが閉じられた時は、セッションを切断します

利用する Cookie

Cookie 名	有効期間	内容
_gtsession	1 年間	リピーターを特定するために利用します。
_gtaccess	30 分	ページ移動時の同一アクセス性を特定するために利用します。
_gttoken	ブラウザセッション	ブラウザが閉じられた場合に更新されます。

2 用語集

ユニークユーザー数

指定期間内の訪問数。複数回訪れた場合 1 人とカウント。

アクセス数

訪問回数。同一訪問者であっても 30 分間隔があいた場合は別にカウント。

リピーター

過去 365 日以内に訪れた訪問者。

新規訪問者

過去 365 日以内に訪れた事のない訪問者

直帰率

訪問後、他のページに遷移しないで退出した割合。

PV(ページビュー)

見られたページの数。

滞在時間

該当するサイトもしくはページに遷移してから、他のページに遷移するか、もしくはサイトから退出するまでの時間。

流入

サイトへ訪れる事。

流入元

サイトへ訪れる前の経緯。キーワードであれば検索したキーワード。サイトであれば訪れる前に閲覧していたサイト。

サマリー

生のアクセスログを集計し、いくつかの指標の一覧にまとめたもの。

スクリプト(javascript)

本アクセス解析ツールでログを収集するためにページ内に記述するタグ

3 解析開始方法

3.1 ログイン

ログイン URL を開いて、ログイン ID とパスワードを入力して下さい。

ログイン URL、ログイン ID、パスワードをお忘れの場合は、ご契約されたご担当者までお問い合わせ下さい。

利用者設定を行っている場合は、別途お問い合わせください。



ログインID:

利用者ID:

パスワード:

次回から自動ログインする

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

3.2 解析対象ドメインの登録

ログイン後、「設定・ヘルプ」→「アカウント設定」→「基本情報」の画面を開いて下さい。

「変更する」をクリックして、「PC 解析対象ドメイン」もしくは「モバイル解析対象ドメイン」に解析を行うドメインを入力し、最後に「登録する」のボタンをクリックして下さい。

<https://～>のようにドメインが異なる場合は、異なるドメイン全て登録して下さい。

例：<http://○○○.co.jp>



基本情報の編集	
PC解析対象ホスト*	<input type="text" value="http://○○○.co.jp"/> <input type="text" value="http://xxx.○○○.co.jp"/> <input type="text" value="https://○○○.co.jp"/>
モバイル解析対象ホスト*	<input type="text"/>

3.3 スクリプトの設置

ログイン後、「設定・ヘルプ」→「解析設定」→「スクリプト設置」の画面を開いて下さい。

表示されているスクリプトをコピーして、WEB サイトの解析を行う全てのページに設定して下さい。

場所はページ内の</body>タグの直前に貼り付けてください。

スクリプトの貼り方(PC用)

ページ内の (bodyの閉じタグ)の直前に貼り付けてください。

アクセス解析スクリプト(PC)	
通常	<script type="text/javascript"> var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src='"+gprtc+"www.getter.jp/gt.js' type='text/javascript'%3E%3C/script%3E")); </script>
ページ識別子	同一URLで異なるページとして識別する場合に利用します。 <script type="text/javascript"> try { getter.unique="ユニークキー(半角英数)"; new getter("gt0023449"); } catch(err) {}
獲得金額	ページ別に獲得金額を設定する場合に利用します。 <script type="text/javascript"> var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src='"+gprtc+"www.getter.jp/gt.js' type='text/javascript'%3E%3C/script%3E")); </script>
複数のアカウントを設置	1ページ内に複数のアカウントを設置する場合は下記のように記述してください。 <script type="text/javascript"> var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src='"+gprtc+"www.getter.jp/gt.js' type='text/javascript'%3E%3C/script%3E")); </script>
JQuery等との競合	JQueryにおけるサムネイル表示等の処理と競合する場合は下記のパラメータを追加してください。 競合する場合(特にFireFox)は、写真表示せず画像が直接表示されたりする場合があります。 <script type="text/javascript"> var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src='"+gprtc+"www.getter.jp/gt.js' type='text/javascript'%3E%3C/script%3E")); </script>

3.3.1 通常のページへの設置(通常)

一般的なページには「通常」に表示されているスクリプトをコピーしてページ内に記述して下さい。

3.3.2 URL が切り替わらないページへの設置(ページ識別子)

問い合わせフォームなどの URL が切り替わらないページに対して別途設置して下さい。

スクリプト内の「ユニークキー」の部分を分かりやすい名称に変更して下さい。

フォームの場合の例 : thanks、error、confirm、form

3.3.3 EC サイトなどで金額を計測したい場合の設置(獲得金額)

EC サイトなどで同一のページでも商品や個数により購入金額が異なる場合に利用します。

スクリプトの「ページ獲得金額」の部分を、半角数字で金額を入力して下さい。

※商品や購入金額のそれぞれでコンバージョンページが異なる場合のみ有効です。

3.3.4 一つのサイトを複数のアカウントで解析したい場合の設置(複数のアカウントを設置)

一つのサイトを複数のアカウントで解析を行う場合に利用します。

スクリプト内の「別アカウントの ID」の部分を他のアカウント ID に変更して下さい。

3.3.5 JQuery を使用している場合の設置(JQueryとの競合)

JQuery におけるサムネイル表示等の処理と競合する場合に利用します。

競合する場合(特に FireFox)は、写真表示せず画像が直接表示されたりする場合があります。

※JQuery 対応のスクリプトを設置した場合に、「アクセス解析」-「ページ別アクセス数」内の「クリック状況」の機能が使用不可となります。14 ページ参照。

4 アクセス解析

4.1 サマリー

WEB サイトの基本的な流入データを参照できる画面です。

デフォルトは直近 30 日間のデータが表示されます。

「施策メモ」は WEB サイトの変更やプロモーションを行った内容を記述しておくと、アクセス数の変動などがあった場合の確認として便利です。

サイトへの流入元一覧はどのようなキーワード、もしくはどのサイトからの流入しているかを確認するために便利です。

WEB サイトの全体を把握する上で流入元は重要な指標となります。

CHECHI

アクセス 解析 成果獲得 解析 広告成果 解析 SEO 解析 訪問者 解析 レポート出力

サマリー > アクセス解析・アクセスサマリー

ヘルプ サマリー アクセス数 サイト流入解析 ページ解析 経路解析 訪問者解析 Flash解析 動画解析

最終データ更新: 2011年11月7日 13:38 表示期間 11/05/01~11/10/31

新規アクセス リピーター PV トピックス

サイト全体サマリー

対象日数	ユニークユーザー数	アクセス数合計	新規訪問者合計	リピータ数合計	PV数合計	直帰率	平均滞在時間
184	1,698	2,225	1,663	562	5,763	66.1%	27秒

◆ 施策メモ [新規作成]

▼ サイトへの流入元一覧

流入元	件数
Google	744
(direct)	511
Yahoo!検索	324
アセス解析	155
http://www...co.jp	125
g...er	118
http://googleads.g.doubleclick.net	108
Google.com	61
MSN bing検索	31
...ER	27

▼ 流入があった検索キーワード

検索キーワード	件数
アセス解析	155
g...er	118
...ER	27
...チャツ	13
交通広告	12
定	10
...ter	10
...ビューア	10
定ツール	9
...oss	9
広...測定ツ	8
...ール	8
...タ	8

▼ 流入があったアクセス元サイト

アクセス元サイト	件数
Google	744
(direct)	511
Yahoo!検索	324
...p...er	125
http://googleads.g.doubleclick.net	108
Google.com	61
MSN bing検索	31
http://ameblo.jp	22
Yahoo!知恵袋	19
http://pete.ameba.jp	18

4.2 アクセス数

4.2.1 日別アクセス

指定した期間の日別のデータを参照できる画面です。

ユニークユーザー数、アクセス数、ページビュー、直帰率、平均滞在時間の各項目でソースする事ができます。

EXCEL でダウンロードできますので、レポート作成などにご活用下さい。

解析日をクリックすると、時間帯のアクセス数を閲覧できます。

ユニークユーザー数	アクセスした人数（ブラウザの数）です。
アクセス数	流入してから離脱するまでを 1 アクセスとした回数です。 ページ移動に 30 分以上経過した場合は別アクセスとしてカウントされます。
ページビュー（PV）	1 ページが 1 回表示されると 1 PV になります。
リピーター数	訪問したユーザーが 1 年以内に再度訪問するとリピーターとしてカウントされます。
直帰	1 ページしか閲覧しなかったアクセスです。
滞在時間	次のページに移動するまでに表示していた時間です。 退出したページは計測されません。

4.2.2 週別アクセス

指定した期間の週別のデータを参照できる画面です。

ユニークユーザー数、アクセス数、ページビュー、直帰率、平均滞在時間の各項目でソースする事ができます。

EXCEL でダウンロードできますので、レポート作成などにご活用下さい。

解析日をクリックすると、時間帯のアクセス数を閲覧できます。

4.2.3 月別アクセス

指定した期間の月別のデータを参照できる画面です。

ユニークユーザー数、アクセス数、ページビュー、直帰率、平均滞在時間の各項目でソースする事ができます。

EXCEL でダウンロードできますので、レポート作成などにご活用下さい。

解析日をクリックすると、時間帯のアクセス数を閲覧できます。

4.2.4 年別アクセス

指定した期間の年別のデータを参照できる画面です。

ユニークユーザー数、アクセス数、ページビュー、直帰率、平均滞在時間の各項目でソースする事ができます。

EXCEL でダウンロードできますので、レポート作成などにご活用下さい。

解析日をクリックすると、時間帯のアクセス数を閲覧できます。

4.2.5 曜日別アクセス

指定した期間の曜日別のデータを参照できる画面です。

ユニークユーザー数、アクセス数、ページビュー、直帰率、平均滞在時間の各項目でソースする事ができます。

EXCEL でダウンロードできますので、レポート作成などにご活用下さい。

解析日をクリックすると、時間帯のアクセス数を閲覧できます。

4.3 サイト流入解析

4.3.1 検索キーワード

指定した期間の WEB サイトに流入した検索キーワードを参照できる画面です。

Yahoo!JAPAN や Google など検索エンジン別のデータも参照できます。

検索キーワード、平均滞在時間、平均 PV、直帰率、件数、割合の各項目でソートする事ができます。

「経路」をクリックすると、そのキーワードで流入したユーザーがどのようなページに遷移しているかを閲覧する事ができます。

キーワードの左側にあるチェックボックスにチェックを入れて、「グループ化する」をクリックすると複数のキーワードを一つにまとめる事ができます。

株式会社〇〇、〇〇、(株)〇〇など一つのキーワードとして、まとめて解析したいキーワードがある場合にグループングを利用して下さい。

4.3.2 キーワードグループ

検索キーワードの画面でキーワードをグループ化したものを見つける画面です。

この画面からキーワードグループの編集および削除を行う事ができます。

4.3.3 アクセス元サイト

指定した期間の WEB サイトに流入したアクセス元のサイトを参照できる画面です。

アクセス元サイト、平均滞在時間、平均 PV、直帰率、件数、割合の各項目でソートする事ができます。

「経路」をクリックすると、そのキーワードで流入したユーザーがどのようなページに遷移しているかを閲覧する事ができます。

4.3.4 アクセス元 URL

指定した期間の WEB サイトに流入したアクセス元の URL を参照できる画面です。

アクセス元サイトはドメイン単位ですが、アクセス元 URL は URL 単位で細分化されています。

アクセス元サイト、平均滞在時間、平均 PV、直帰率、件数、割合の各項目でソートする事ができます。

「経路」をクリックすると、そのキーワードで流入したユーザーがどのようなページに遷移しているかを閲覧する事ができます。

4.4 ページ解析

4.4.1 ページ別アクセス数

指定した期間の WEB サイト内のページ毎のデータを参照できる画面です。

PV、直帰率の各項目でソートする事ができます。

ページタイトルをクリックすると、該当ページの遷移状況が閲覧できる「ナビゲーション分析」に遷移します。

「編集」をクリックすると、ページタイトルの変更や、識別子の設定、ページ結合、成果登録など、該当ページに関する設定が行えます。

「クリック状況」をクリックすると WEB ページが開き、リンクのクリック数とクリック率が画面上に表示されます。

※WEB サイトの構造によっては表示されない場合があります。

4.4.2 流入ページ

指定した期間の WEB サイトに最初に訪れたページを参照できる画面です。

直帰率、件数の各項目でソートする事ができます。

ページタイトルをクリックすると、該当ページの遷移状況が閲覧できる「ナビゲーション分析」に遷移します。

「編集」をクリックすると、ページタイトルの変更や、識別子の設定、ページ結合、成果登録など、該当ページに関する設定が行えます。

「クリック状況」をクリックすると WEB ページが開き、リンクのクリック数とクリック率が画面上に表示されます。

※WEB サイトの構造によっては表示されない場合があります。

4.4.3 退出ページ

指定した期間で WEB サイトから退出する前に最後に表示されていたページを参照できる画面です。

直帰率、件数の各項目でソートする事ができます。

ページタイトルをクリックすると、該当ページの遷移状況が閲覧できる「ナビゲーション分析」に遷移します。

「編集」をクリックすると、ページタイトルの変更や、識別子の設定、ページ結合、成果登録など、該当ページに関する設定が行えます。

「クリック状況」をクリックすると WEB ページが開き、リンクのクリック数とクリック率が画面上に表示されます。

※WEB サイトの構造によっては表示されない場合があります。

4.4.4 退出リンク

WEB サイトから退出する前に最後に表示されていたページとそのリンク先を参照できる画面です。

退出元ページタイトル、件数の各項目でソートすることができます。

ページタイトルをクリックすると、該当ページの遷移状況が閲覧できる「ナビゲーション分析」に遷移します。

「編集」をクリックすると、ページタイトルの変更や、識別子の設定、ページ結合、成果登録など、該当ページに関する設定が行えます。

※退出リンクの計測は外部サイトのスクリプトが設置されていないページの情報を取得していますが、WEB サイトの環境やユーザー環境に影響を受けるため完全な数値ではありません。

4.4.5 ナビゲーション解析

指定した期間の該当ページの遷移状況が参照できる画面です。

どこ(ページ、広告、お気に入りなど)から、該当ページに訪れて、どこ(ページ、退出など)に遷移したかを確認できます。

4.4.6 ページ解析一覧

重要、もしくは定点観測的に特定のページを解析したい場合に便利な画面です。

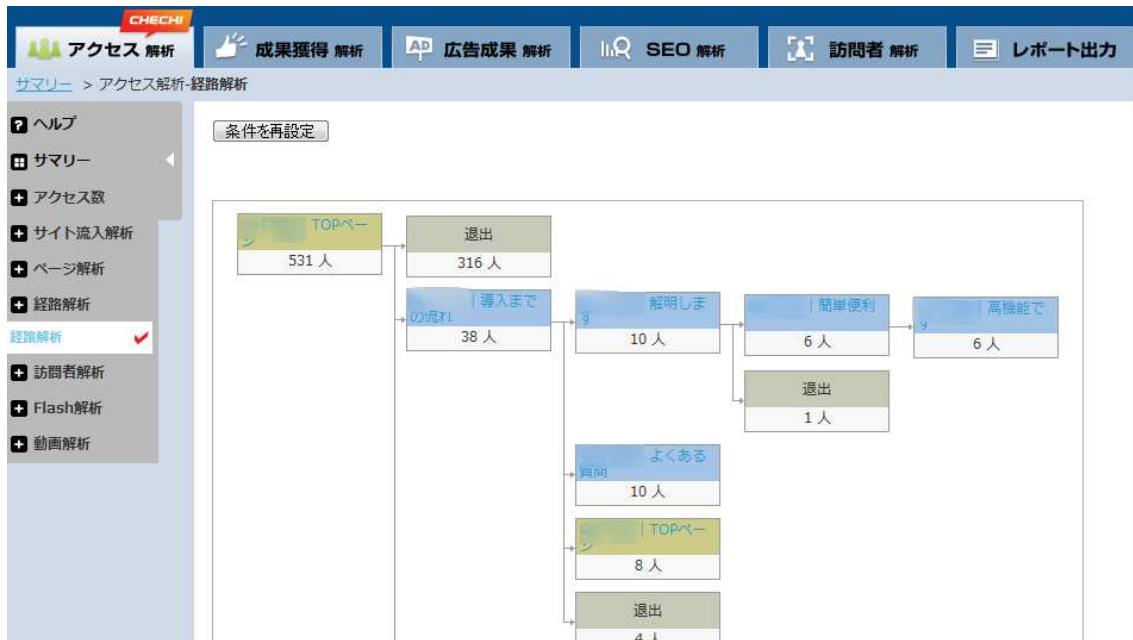
ページ別アクセス数画面での「編集」ボタンや、設定・ヘルプ画面での「解析設定」→「ページ情報」のページ編集画面で「ページ分析対象」にチェックを入れると、ページ解析一覧画面に表示されるようになります。

4.4.7 解析ページ登録

重要、もしくは定点観測的に特定のページを解析したい場合の登録を行うページです。

4.5 経路解析

指定した期間で検索キーワードや指定したページ、広告等からのページ遷移の状況を図で確認できます。条件を入力し、「表示する」ボタンをクリックするとページ遷移がツリー状で表示されます。



期間	集計する期間を設定します。
広告	広告成果解析において成果登録をしている場合に広告からの経路分析を行う事ができます。
キーワード	特定のキーワードの経路分析を行う場合に入力します。
アクセス元サイト	特定のアクセス元サイトの経路分析を行う場合に入力します。
始点ページ	指定したページからの経路分析を表示します。
終点ページ	指定したページに辿り着いたすべての経路分析を表示します。 始点ページを指定した場合、終点ページとの2点間を経由した経路分析を表示します。
表示階層	遷移したページ数を設定します。
最少 PV	設定したPV数以上の経路のみを表示します。
件数	遷移したページの中から、設定した件数に絞ってアクセス数の多い順番で表示します。

4.6 訪問者解析

4.6.1 ホスト名

ホスト名とはネットワークに接続されたコンピュータを人間が識別しやすいようにつける名前です。

そのホスト名別のデータを参照できる画面です。

ユーザー名、直帰率、件数、割合の各項目でソートする事ができます。

4.6.2 プロバイダ

プロバイダとは通信回線を通じて企業や家庭にインターネット接続サービスを提供する「インターネットサービスプロバイダ」の略です。

そのプロバイダ別のデータを参照できる画面です。

ユーザー名、人数、直帰率、割合でソートする事ができます。

4.6.3 都道府県

都道府県、市町村別のデータを参照する事ができる画面です。

都道府県、平均滞在時間、平均 PV、直帰率、件数、割合の各項目でソートする事ができます。

サーバーの契約が所在地と異なる場合は、その契約サーバーの所在地でデータに反映されます。

※ユーザー環境によっては取得できない場合があります。

4.6.4 OS

OSとはコンピュータシステム全体を管理する Windowsなどのソフトウェアです。

そのOS別のデータを参照できる画面です。

直帰率、人数、割合の各項目でソートする事ができます。

4.6.5 ブラウザ

ブラウザとは WEB サイトを閲覧するための Internet Explorer などのソフトウェアです。

そのブラウザ別のデータを参照できる画面です。

直帰率、人数、割合の各項目でソートする事ができます。

4.6.6 モニタ設定

ユーザーが使用しているモニタの解像度のデータを参照できる画面です。

モニタ、件数、直帰率、割合の各項目でソートする事ができます。

5 成果獲得解析

成果獲得分析では「成果ページ」に着目し、期間内にどれだけ成果が獲得できたか、どの検索キーワードで流入したアクセスが成果につながっているかなどを調べることができます。

本アクセス解析ツール内での成果とは、基本的にはそのページを閲覧した場合を成果として取得します。

それとは別に滞在時間やアクセス数、PV 数で成果設定を行う事ができます。

成果名をクリックするとユーザー別の成果獲得履歴を閲覧する事ができます。

成果名	成果ページに付けた名称を表示します。成果登録の際に表示順位を付けた場合はこちらの項目に表示されます。
設定金額	この成果に到達した時の金額を表示します。 こちらは成果登録の際に予め成果金額を設定している場合に表示されます。
対象ページ	成果の対象となるページタイトルと URL が表示されます。 URL をクリックすると、該当のページに遷移します。 また、「編集」をクリックするとページ編集画面に遷移し、成果情報の編集が行えます。
獲得件数	成果に到達した件数を表示します。
PV	成果ページやページ毎の合計金額です。 アクセス数ではなく PV 数の合計値になります。
平均滞在時間	成果ページに到達したユーザーの滞在時間の平均を表示します。
レポートダウンロード	成果に関連する項目のレポートを EXCEL でダウンロードできます。

5.1 キーワード

成果ページに到達した訪問者が、どのような検索キーワードで流入してきたかを参照できる画面です。

最も成果ページへの到達率の高い検索キーワードを解析することで、リスティング広告などを行う上での判断材料となります。

また訪問者は広告経由か通常の検索結果かの解析もできますので、より効果的な検索キーワードを判断することができます。

訪問回数内の数字をクリックすると、ユーザー別の成果獲得履歴を閲覧する事ができます。

訪問回数	対象のキーワードの全体のアクセス数です。
アクセス	広告からのアクセスか通常の検索からのアクセスかを分別します。
平均 PV	該当するユーザーの PV 数の平均です。
平均滞在時間	該当するユーザーの滞在時間の平均です。
獲得金額	成果ページにアクセスされた件数から獲得した金額を表示します。 こちらはスクリプトに獲得金額を設定している場合に表示されます。
到達回数	成果に到達した件数を表示します。
到達率	成果に到達した件数を訪問回数で割った割合を表示します。

5.2 アクセス元一覧

成果ページに到達した訪問者が、どのサイトから流入してきたかを参照できる画面です。

最も成果ページへの到達率の高いサイトを解析することで、広告出稿を行う上での判断材料となります。

訪問者は広告経由か通常の検索結果かの解析もできますので、より効果的なサイトを判断する事ができます。

訪問回数内の数字をクリックすると、ユーザー別の成果獲得履歴を閲覧する事ができます。

訪問回数	対象のサイトの全体のアクセス数です。
アクセス	広告からのアクセスか通常の検索からのアクセスかを分別します。
平均 PV	該当するユーザーの PV 数の平均です。
平均滞在時間	該当するユーザーの滞在時間の平均です。
獲得金額	成果ページにアクセスされた件数から獲得した金額を表示します。 こちらはスクリプトに獲得金額を設定している場合に表示されます。
到達回数	成果に到達した件数を表示します。
到達率	成果に到達した件数を訪問回数で割った割合を表示します。

5.3 成果ページ登録

WEB サイトの成果を計測するための、成果を登録できる画面です。

成果として設定したいページを画面上のディレクトリから選択し、下記内容を設定して下さい。

サマリー > 設定・ヘルプ・解析設定・ページ編集

ヘルプ
成果獲得分析
キーワード
アクセス元一覧
成果ページ登録

ページ番号	710776
ページURL	https://www.kintone.com/jp/_kintone/test/test.php
ページタイトル	GETTER 資料請求完了
<input checked="" type="checkbox"/> 成果ページとして登録する（チェックを外すと成果ページの登録を解除します）	
成果フォーム名	資料DL
成果金額	0
表示順位	数値が大きいほど解析ページで先頭に表示されます。 成果解析では先頭5件が表示されます。 0
滞在時間	0 秒 ≦ 以下 ※ 0または空白で設定が無視されます。
アクセス数	0 秒 ≦ 以下 ※ 0または空白で設定が無視されます。
PV数	0 秒 ≦ 以下 ※ 0または空白で設定が無視されます。

登録

成果フォーム名	成果解析画面で表示されますので、わかりやすい名称を付ける事をお勧めします。
成果金額	このページにアクセスした際に売上となる金額を入力します。 商品毎に金額が異なる場合は解析スクリプトを設置する際に登録してください。
表示順位	数値が大きいほど下に表示されます。
滞在時間	任意の数字を入力し、その滞在時間を満たした場合に成果とします。
アクセス数	任意の数字を入力し、そのアクセス数を満たした場合に成果とします。
PV数	任意の数字を入力し、その PV 数を満たした場合に成果とします。

6 広告成果解析

6.1 直接効果

予め登録した広告のアクセスデータと成果への到達データを参照できる画面です。

直接効果はバナー広告やリストティング広告など登録を行った広告経由で流入し、そのアクセスで登録してある成果に至った場合に数値が計上されます。

成果の数字をクリックするとユーザー別の成果獲得履歴を閲覧する事ができます。

グループ	広告を登録しているグループを表示します。 () 内はグループ内に登録されている広告の数です。
回数	この広告へのアクセス数です。
平均 PV	1 アクセス毎の平均 PV です。
平均滞在時間	1 アクセス毎の滞在時間の平均です。
広告費用	指定した期間での広告費用の合計が表示されます。
1 クリック	広告費用をクリックで割った金額です。
獲得金額	成果ページへの到達金額です。PV で計算されます。
費用対効果	広告費用と獲得金額の割合です
到達回数	成果ページへ到達したアクセス数です。
到達率	グループの全アクセス数に対する到達回数の割合です。
合計	グループ内で成果ページへ到達した回数です。 全ての成果の到達数の合計が表示されます。

6.2 間接効果

予め登録した広告のアクセスデータと成果への到達データを参照できる画面です。

間接効果はバナーやリストティングなど登録流入し、そのアクセスで退出した後に異なる経由で WEB サイトに再訪問して成果に至った場合に数値が計上されます。

再訪問はユーザーに付与される cookie で区別され、間接効果として認識される日数は 1 日、3 日、1 週間、15 日、30 日、60 日、90 日(デフォルト)で設定する事ができます。

成果の数字をクリックするとユーザー別の成果獲得履歴を閲覧する事ができます。

グループ	広告を登録しているグループを表示します。 () 内はグループ内に登録されている広告の数です。
回数	この広告へのアクセス数です。
平均 PV	1 アクセス毎の平均 PV です。
平均滞在時間	1 アクセス毎の滞在時間の平均です。
広告費用	指定した期間での広告費用の合計が表示されます。
1 クリック	広告費用をクリックで割った金額です。
獲得金額	成果ページへの到達金額です。PV で計算されます。
費用対効果	広告費用と獲得金額の割合です
到達回数	成果ページへ到達したアクセス数です。
到達率	グループの全アクセス数に対する到達回数の割合です。
合計	グループ内で成果ページへ到達した回数です。 全ての成果の到達数の合計が表示されます。

6.3 広告の編集

広告登録・削除が行える画面です。

6.3.1 広告グループの登録

広告を登録するためには、広告グループの「新規登録」をクリックし、グループを作成します。

広告グループ名、親グループを選択し、登録ボタンをクリックします。

これで、広告グループが作成されます。

コストは該当の広告予算を入力します。

一覧画面にて 1 クリックと費用対効果に数字が反映されます。

The screenshot shows the 'Advertisement Group Registration' page. At the top, there is a navigation bar with tabs: 'アクセス 解析' (Access Analysis), '成果獲得 解析' (Achievement Acquisition Analysis), 'AD 广告成果 解析' (Advertisement Result Analysis) which is currently selected, 'SEO 解析' (SEO Analysis), '訪問者 解析' (Visitor Analysis), and 'レポート出力' (Report Output). Below the navigation bar, the URL is displayed as 'サマリー > 广告成果解析-広告の編集-広告グループの編集'. On the left, a sidebar menu is visible with items: 'ヘルプ', '広告解析' (selected), '直接効果', '間接効果', and '広告の編集'. The main content area has a title '広告グループの編集' with a subtitle '広告のグループを編集します。'. It contains fields for '広告グループ名' (Advertisement Group Name) with a placeholder ' ', '親グループ' (Parent Group) with a dropdown menu showing '/ ', and 'コスト' (Cost) with radio buttons for 'グループ全体' (Entire Group) and '広告別' (By Ad), and input fields for '金額' (Amount) with placeholder '円' and '期間' (Period) with placeholder ' ~ '. At the bottom are two buttons: '登録する' (Register) and '戻る' (Back).

6.3.2 広告の登録

広告グループの登録が完了すると、ウィンドウの右に「広告登録」のボタンが表示され、広告を一つずつ登録する事ができます。

広告表示名を分かり易い任意の名称で入力します。

広告グループは該当するグループを選択して下さい。

広告費用は広告グループを作成時に「広告別」を選択した場合に入力されると一覧画面に反映されます。

広告のリンク先は広告をクリックされた後に遷移する URL を入力して下さい。

「複数の URL を設定する」にチェックを入れると、広告の複数(最大 5 件まで)の URL に自動で振り分ける事(LPO)ができ、A/B テストと言われる効果測定を行う事ができます。

ページタイトルは URL の説明となる名称を入力して下さい。

URL は広告をクリックされた後に遷移する URL を入力して下さい。

成果の件数と経過した日数によって、一番成果率の高いランディングページに最適化を自動で行います。※空白または 0 の場合は設定が無視されます。

最後に「登録」ボタンをクリックして、広告登録が完了します。

サマリー > 広告成果解析-広告の編集-広告の詳細編集

ヘルプ

広告解析

直接効果

間接効果

広告の編集

広告表示名: Yahoo!リスティング広告

広告連番: 1
現在の広告連番は2022です。この数値以上を設定してください。
手動で設定したい場合は変更してください。重複している場合は登録できません。
登録した連番は後から変更できません。

広告グループ: WEBサイト

広告費用: 金額: 10000 期間: 2011-01-01 ~ 2011-03-31

複数のURLを設定する

広告のリンク先: URL(http://から入力)
1 http://xxxx.co.jp/

メモ

登録する 戻る

6.3.3 広告の一括登録

広告の登録を CSV ファイルを用いて複数の広告を一括登録する事ができます。

CSV ファイルは広告登録画面で「CSV インポート」をクリックすると、サンプルファイルをダウンロードする事ができます。



「CSV ファイルのサンプル」をダウンロードし、必須項目の「広告タイトル」「グループ ID(設定画面の数値を参照)」「連番」「広告 URL」を入力して下さい。

保存した CSV ファイルをアップロードすると広告の登録が完了します。

7 SEO 解析

7.1 追跡調査

任意のキーワードを登録しておくと、そのキーワードが日々どのようなランキングになるかを確認する事ができます。

毎日深夜にシステムが Google と Yahoo!JAPAN にアクセスし、指定したキーワードの順位を確認します。

キーワードの登録数は最大 20 ワードまでです。

検索キーワード	調査の対象となるキーワードです。
追跡	キーワードを登録してからの日数です。
順位	検索をして表示された順位で、地図や動画の表示等、それぞれの検索エンジンの仕様によって実際の見た目の順位と若干異なる場合がありますのでご注意下さい。
変化	前日との順位の比較を表示します。
ヒット数	検索結果の件数を表示します。

7.2 TOP10 の状況

アクセス解析の検索キーワード上位 10 ワードの順位を取得します。

追跡調査とは異なり、毎日の自動更新は行いません。

検索キーワード	調査の対象となるキーワードです。
順位	検索をして表示された順位で、地図や動画の表示等、それぞれの検索エンジンの仕様によって実際の見た目の順位と若干異なる場合がありますのでご注意下さい。
Top10	最終的に取得した該当キーワードでの状況を表示します。
ヒット数	検索結果の件数を表示します。
成果到達数	該当するキーワードで WEB サイトへ流入後に設定してある成果に到達した数字を表示します。

8 訪問者解析

指定した期間にどのようなユーザーがアクセスしたかの一覧を表示することができます。

期間	解析を行いたい期間を設定して下さい。
検索対象訪問者数	設定した期間内の WEB サイトへの訪問者数です。
ホスト名	訪問者が利用しているホスト名を部分一致で検索できます。
合計 PV	期間内に閲覧した PV を指定します。 指定した PV 以上の訪問者が対象となります。
訪問回数	期間内に訪問した回数を指定します。 指定した回数以上の訪問者が対象となります。
獲得金額	期間内に獲得した金額を指定します。 指定した金額以上の訪問者が対象となります。
アクセス元 URL	訪問者が WEB サイトに訪れる前に閲覧していたサイトから部分一致で検索できます。
検索キーワード	訪問者が WEB サイトに訪れた際の検索キーワードから部分一致で検索できます。

9 レポート出力

本アクセス解析ツールで収集したデータをアクセス解析、成果、課題、広告、施策の 5 つの基本的な情報を PDF のレポートでダウンロードできます。

9.1 基本レポート

WEB サイトを管理する上で最低限把握すべき解析データをレポートです。

ユニークユーザー数・アクセス数・新規訪問者数・リピーター数・ページビュー数・検索キーワード数・サイトへの流入状況を期間比較して、現状を把握しましょう。

9.2 課題レポート

直帰率や退出率に主眼を置いた WEB サイトの課題が見つかるレポートです。

キーワード・アクセス元サイト・流入ページ・ページ(全体)ごとに改善すべき点を分かりやすく抽出します。

9.3 施策レポート

WEB サイトに関わるプロモーションや WEB サイト内の変更などのコメントを残した施策をレポートにします。

アクセスの増減などの確認や WEB サイトの管理に便利なレポートになります。

9.4 広告レポート

登録した広告の効果測定を分かりやすくレポートします。

アクセス数、CPA、成果獲得数、CVR と広告掲載に関する指標から広告の効果を解析でき、広告の改善や広告費の削減に繋がります。

9.5 成果レポート

登録した成果ページに関する成果の獲得数・率・コスト、成果を獲得したキーワード・アクセス元サイト・流入ページ、成果に貢献したページをレポートにします。登録した成果ごとにレポート出力します。

10 設定・ヘルプ

本アクセス解析ツールの各種設定が行える画面です。

10.1 アカウント設定

10.1.1 アカウント情報

ご契約内容の登録情報、ご契約者様の情報を確認、変更できる画面です。

ログインする際のパスワードの変更を行えます。

契約情報はお問い合わせの際や、障害情報、各種サポート情報などを発信する際に利用させていただきま
すので定期的に最新の情報を入力して下さい。

The screenshot shows the 'Account Information' editing page. The left sidebar has a tree menu with 'Help', 'Account Setting' (selected), 'Account Information' (checked), 'Basic Information', 'Exclusion', 'User Authentication', 'Contact Information', 'Analysis Settings', and 'Tools'. The main area has tabs for 'Access Analysis', '成果獲得 解析' (Conversion Analysis), '広告成果 解析' (Ad Result Analysis), 'SEO 解析' (SEO Analysis), '訪問者 解析' (Visitor Analysis), and 'Report Output'. The current page is 'Account Information'. The form fields are:

登録情報の編集	
アカウントID	gt0023449
パスワード	test
会社名*	test
会社名フリガナ	teat
郵便番号*	123-4567 例)1234-567
住所*	北海道札幌市中央区北1条西1丁目1-1 1番ビル1F
担当部署	WEB戦略部
担当者*	上部太郎
担当者ふりがな	うえぶたろう
電話番号*	011-111-1111
FAX	011-111-2222
メールアドレス*	test@test.jp

Buttons at the bottom: 請求先を別に登録する and

10.1.2 基本情報

解析対象ドメインとレポート受信用メールアドレスを確認・変更できる画面です。

解析対象ドメインには解析を行う全てのドメインを入力して下さい。

サブドメインや www の有無も全て登録が必要です。

レポートは毎日の簡易的なアクセス解析結果と広告成果解析結果をメールで受け取る事ができます。

メールアドレスは複数設定する事も可能です。

分析情報

PC解析対象ドメイン	
モバイル解析対象ドメイン	

レポート設定

レポート受信用メール	
受信するレポート	

変更する

10.1.3 除外

自社や WEB サイト制作会社など、アクセス解析上データとして含ませたくないユーザーのアクセスを除外する事ができます。

自己アクセス制限	ご利用いただいている PC 端末からのアクセスを除外します。
除外 IP アドレス	設定した IP アドレスからのアクセスを除外します。
除外ホスト名	設定したホスト名からのアクセスを除外します。
除去フォーム変数	PHP のセッション変数やページ数等の変数を指定して場合に、その指定した変数以降の引数を省略して、一つの URL と認識します。

The screenshot shows the 'Exclusion Settings' page of a web analytics platform. The left sidebar has a dark grey background with white text and icons. It includes sections like 'Help', 'Account Settings', 'Basic Information', and 'Exclusion' (which is selected and highlighted with a red checkmark). Other options include 'User Settings', 'FAQ', 'Analysis Settings', and 'Tools'. The main content area has a light blue header with tabs: 'Access Analysis' (selected), 'Conversion Analysis', 'Ad Campaign Analysis', 'SEO Analysis', 'Visitor Analysis', and 'Report Output'. Below the header, the page title is 'Summary > Setting · Help - Account Setting · Exclusion Setting'. The main content is divided into three sections: 'Exclusion IP Address' (with a note about setting non-logged-in access), 'Excluded Host Names' (with a note about setting non-logged-in access), and 'Removed Form Variables' (with a note about specifying PHP session variables). Each section contains a text input field and a 'Add' button. A large 'Save' button is at the bottom.

10.1.4 利用者設定

アカウント別に、編集権限をもたない利用者や、アクセスできる機能を限定した利用者を登録することができます。

The screenshot shows the 'User Settings' (利用者設定) page. On the left, there is a sidebar with navigation links: ヘルプ (Help), アカウント設定 (Account Settings), アカウント情報 (Account Information), 基本情報 (Basic Information), 除外 (Exclusion), 利用者設定 (User Settings) (which is selected and highlighted with a red checkmark), お問い合わせ (Inquiry), 解析設定 (Analysis Settings), and ツール (Tools). The main content area has tabs at the top: アクセス 解析 (Access Analysis), 成果獲得 解析 (Achievement Analysis), 広告成果 解析 (Ad Result Analysis), SEO 解析 (SEO Analysis), 訪問者 解析 (Visitor Analysis), and レポート出力 (Report Output). Below the tabs, the URL is shown as サマリー > 設定・ヘルプ-アカウント設定-利用者の編集. The main form contains fields for User Account (利用者アカウント*), Password (パスワード*), User Name (利用者名*), and User Email (利用者メール*). There are also sections for Permissions (権限) and Functions (機能). The 'Permissions' section includes checkboxes for 编集 (Edit) and EXCELダウンロード (EXCEL Download). The 'Functions' section includes checkboxes for PC, 携帯 (Mobile), ページ解析 (Page Analysis), 成果獲得 (Achievement), 広告 (Advertisement), SEO, 各種設定 (Various Settings), and レポート・サイトマップXML (Report · Site Map XML). A '登録する' (Register) button is located at the bottom left of the form.

10.2 お問い合わせ

ご利用の上で、疑問点や要望点がありましたら、お問い合わせページから問い合わせを行うことができます。

お問い合わせの返信はご登録いただいているメールアドレス、担当者へ送信されますので、ご登録されているご担当者様以外の方への返信をご希望の場合は、お問い合わせ内容の中にご担当者様名とメールアドレスも一緒にご記入ください。



10.3 解析設定

10.3.1 ページ情報

スクリプトを設置し、正しく解析設定が行われると閲覧されたページがディレクトリごとにリスト化され表示される画面です。

登録されたページタイトルをページ毎、ディレクトリ毎で編集する事ができ、また、自動取得ボタンを押すと設定されているページタイトルを取得します。

閲覧されていないページを予め登録する場合に「ページを個別登録する」をクリックすると手動で登録することができます。

10.3.2 スクリプト設置

3.3 スクリプトの設置をご覧ください。

10.3.3 アクセス確認

取得できているログの中で最後に閲覧された情報を見る事ができます。

スクリプトが設置されているかどうかの確認を行う場合などにご活用ください。

10.3.4 自動埋め込み

HTML ファイルにスクリプトを自動で設置する PHP プログラムです。

画面よりダウンロードできる「PHP プログラム(getter.php)」と「mod_rewrite 設定ファイル(.htaccess)」の 2 つのファイルをサイトのルートディレクトリに設置して下さい。

※サーバーが mod_rewrite に対応している必要があります。

※拡張子が.html のみに対応しています。

※ルートディレクトリ以下のファイルにも全て自動でスクリプトが埋め込まれます。

※サーバーやファイル構成によって埋め込まれない場合があります。

※設置されるスクリプトは JQuery 対応やページ識別子には対応していません。

10.4 ツール

10.4.1 マニュアル

「利用マニュアル」と「スクリプト設置マニュアル」を PDF でダウンロードできる画面です。

10.4.2 サイトマップ XML

Google サイトマップのフォーマットに準じた XML ファイルをダウンロードできる画面です。

Google ウェブマスターツールから登録することで、検索ロボットに適切なページ情報を伝える事ができるようになります

The screenshot shows the Google Webmaster Tools interface. The top navigation bar includes tabs for 'アクセス 解析' (Access Analysis), '成果獲得 解析' (Acquisition Analysis), '広告成果 解析' (Ad Results Analysis), 'SEO 解析' (SEO Analysis), '訪問者 解析' (Visitor Analysis), and 'レポート出力' (Report Output). The left sidebar has a tree view with nodes like 'ヘルプ', 'アカウント設定', 'お問い合わせ', '解析設定', 'ツール', 'マニュアル', and 'サイトマップ XML' (which is selected, indicated by a checked checkbox icon). The main content area displays a message: '登録されているページ情報を元に、Google向けのサイトマップXMLを自動生成します。Googleウェブマスターツールで利用方法を確認してください。' Below this is a table with two rows:

ホスト名	ページ数	ダウンロード
[redacted]	25	サイトマップXMLの作成
[redacted]	18	サイトマップXMLの作成

11 不具合かと思ったら

11.1 スクリプトは正しく設置されていますか？

スクリプトが正しく設置されていないと解析が行われません。

良くあるケースは改行されてしまっている事が多くあります。

スクリプトはメールに貼り付けて送るなど、管理画面から直接コピーしていない場合は改行されてしまい正しいスクリプトが設置されていない場合があります。

管理画面から直接コピーするか、テキストファイルなどに貼り付けて送信する事をお薦めします。

スクリプトは下記から取得できます。

ログイン→設定・ヘルプ→解析設定→スクリプト設置

11.2 基本情報へのドメイン登録は済んでいますか？

基本情報にドメインの登録が済んでいない場合は解析が行われません。

「<https://~>」やサブドメイン、www が統一されていないサイトなど場合は登録忘れにご注意下さい。

◆正しい登録例

<http://www.○○○.com>

<http://○○○.com>

<https://www.○○○.com>

<https://○○○.com>

<http://△△△.○○○.com>

◆誤った登録例

<http://www.○○○.com/> ※最後の「/」は必要ありません。

<http://www.○○○.com/□□□/> ※「/□□□/」は必要ありません。

<www.○○○.com> ※「<http://>」などを付けて下さい。

11.3 成果は正しく設定されていますか？

WEB サイト上の成果としたいページを設定して下さい。

成果として設定するページとしては、問い合わせや資料請求、購入などになります。

その際にはサンクス(完了)ページを設定する事をおすすめします。

該当ページがユニークな URL に切り替わらないページの場合はページ識別子(3.3.2 参照)のスクリプトを設置して下さい。

11.4 広告のリンク先設定を広告媒体に変更済みですか？

本アクセス解析ツールの「広告成果解析」をご利用いただく場合は、広告毎にユニークな識別コードが付いた URL を生成します。

その生成された URL を広告のリンク先に設定する事で効果測定ができるようになります。

12 利用シーン紹介

12.1 メルマガの効果測定をしたい

販促プロモーションに有効なメルマガですが、どれくらい有効であるのか、効果はどれくらいあったのかを確認されますか？

通常メルマガは WEB サイトに誘導するために、リンクを設けます。

こちらのリンク先を本アクセス解析ツールで生成したユニークな URL に変更する事で、メルマガの効果測定を行う事ができます。

詳しい設定方法は、「広告の編集」をご参照下さい。

12.2 チラシの効果測定をしたい

新聞広告やチラシ、雑誌などの紙媒体や TVCM の効果測定も可能です。

こちらはリストティング広告との連動が必要ですが、「○○で検索」という文言を広告に載せ、その○○というキーワードでリストティング広告を行います。

そのリストティング広告のリンク先を本アクセス解析ツールで生成したユニークな URL に設定しておく事で、効果測定を行う事ができます。

広告が配信されるエリアや時間帯などによって、キーワードやリンクを変更しておく事で、更に詳細な効果測定を行う事が可能となります。

詳しい設定方法は、「広告の編集」をご参照下さい。

12.3 広告の間接効果を測定したい

WEB は比較検討が容易なため、WEB 広告からの一回のクリック(流入)で成果へ到達するケースは多くありません。

一度流入しても、比較検討の為サイト離れてしまうケースでも最初の流入のきっかけは広告であるケースが多く、それを効果と考えることができます。

本アクセス解析ツールは cookie を利用し、最大 90 日間の間接効果を測定する事ができます。

見方は「間接効果」をご参照下さい。

12.4 問い合わせのお客様との商談をスムーズに進めたい

成果を問い合わせのサンクス(完了)ページに設定している場合、問い合わせのあったユーザーのログを確認することができます。

ユーザーが検索エンジンを利用して流入してきた場合には、ログの中には検索キーワードが含まれています。※ユーザー環境やサーバー環境により検索キーワード入手できない場合があります。

ユーザーが WEB サイトに流入してきたきっかけを知る事によって、該当する資料を用意できたり、詳しい内容を調べる事で打ち合わせを有利に進める準備を行う事ができます。

見方は「訪問者解析」をご参照下さい。

12.5 コンバージョンを測定したい

問い合わせや資料請求、購入などの WEB サイト上のコンバージョン(成果)ページを測定し、効果測定をする事ができます。

詳しい設定方法は「成果ページ登録」をご参照下さい。

12.6 毎日のアクセス状況をメールで受け取りたい

前日のユニークユーザー数、アクセス数、新規訪問数、リピーター数、リピート率、ページビュー数、直帰率、平均滞在時間、検索キーワード TOP3、アクセス元サイト TOP3 の数値をテキストメール受信し、毎日把握する事ができます。

詳しい設定方法は「基本情報」をご参照下さい。

12.7 データを加工してレポートを作りたい

本アクセス解析ツールは解析データにおける全てのページで EXCEL ダウンロードができます。

ご利用になりたいデータをダウンロードして、レポート作成することができます。

12.8 複数ドメインを一つのアカウントで解析したい

本アクセス解析ツールはサブドメインやセキュアページはもちろん、全く異なるドメインを一つのアカウントで解析する事ができます。

設定・ヘルプ内の基本情報に解析対象ドメインの登録を行い、解析したいページにスクリプトを設置するだけで解析が開始されます。

また、一つの WEB サイト(ページ)を複数のアカウントで解析する事も可能です。

WEB サイト内の特定のコンテンツのみを別に解析を行う場合などに便利です。

12.9 自社からのアクセスを解析から除きたい

自社や WEB サイトの制作会社のアクセスは解析上で不要な場合が多くあります。

制作会社の場合はページを作成する際に確認などで大量にアクセスをする場合がありますので、そのアクセスを他の純粋なユーザーと混在させると正確なアクセス解析の妨げになります。

詳しい設定方法は「除外」をご参照下さい。

12.10 WEB サイトの特定のリンク(バナー)がどれくらいクリックされているか知りたい

WEB サイトのTOPページにキャンペーンなどのバナーを設けた際にそのリンクがどれくらいクリックされているかを測定する事ができます。

広告成果解析の機能を利用する事で WEB サイト内のリンクのクリック状況を把握できます。

他にも、例えば WEB サイト上部の資料請求ボタンと下部の資料請求ボタンではどちらがクリックされているのかなどを測定する事ができます。

詳しい設定方法は「広告の編集」をご参照下さい。